

令和5年度

業 務 概 要

宮崎県身体障害者相談センター

目 次

I 沿 革	1
II 施設の概要	1
1 所在地		
2 施設		
III 組織及び職員数 （令和5年度）	2
IV 業務の内容	2
1 身体障害者更生相談所関連業務	3
(1) 相談支援事業		
(2) 判定・手帳交付事業		
(3) 普及啓発事業		
2 高次脳機能障がい総合相談・支援拠点業務	4
(1) 相談支援事業		
(2) 普及啓発事業		
(3) 研修事業		
(4) 高次脳機能障がい通所センター運営事業（令和4年度～）		
判定・相談等日程表	5
V 令和4年度 業務の実施状況	7
1 相談・判定全般の状況	7
2 判定業務の実施状況	8
3 障がい者電話・来所等相談状況	12
4 地域リハビリテーション推進の状況	13
5 身体障害者手帳交付状況	14
6 情報提供・研修等の実施状況	16
7 高次脳機能障がい支援の実施状況	17
資 料 編		
1 令和4年度 身体障害者手帳市町村別交付状況	21
2 令和4年度 更生医療判定（市町村別・内容別）件数	22
3 令和4年度 補装具判定（市町村別・種類別）件数	23

I 沿革

「宮崎県身体障害者相談センター」の前身となる「宮崎県身体障害者更生相談所」は、昭和27年9月に宮崎市恒久に設置された。その前年（昭和26年4月）に設置されていた「宮崎県身体障害者更生指導所」及び義肢製作所（昭和27年6月に宮崎県身体障害者更生指導所に統合）との併設であった。

その後、身体障害者授産施設を併設（昭和31年12月）するなどして業務を拡大していった。昭和44年4月、施設の老朽化、狭小化等に伴い、宮崎市大島町に新築移転した。これを機に「宮崎県身体障害者更生相談所」と「宮崎県身体障害者福祉センター」の併設となった。

移転後、盲人福祉館及び向陽園が順次設置された。昭和47年4月「宮崎県身体障害者福祉センター」が「宮崎県身体障害者総合福祉センター」と名称変更し、「宮崎県身体障害者総合福祉センター」と「宮崎県身体障害者更生相談所」の併設となった。

平成7年4月、障がい者の高齢化や障がいの重度化等に対応するため、リハビリテーション提供機能や情報処理機能を併せ持つ「宮崎県身体障害者相談センター」として、清武町(当時)に移転した。

平成21年2月、高次脳機能障がい総合相談・支援拠点機関に指定され、同障がいに関する総合相談、普及啓発等を本格的に開始した。

さらに、障害者自立支援法の施行をはじめとする障がい者支援制度の変遷や地域リハビリテーションの推進、環境の変化などに対応するため、平成22年4月、宮崎市霧島の県総合保健センター内に移転し、身体障がい者や高次脳機能障がい者の福祉の増進に取り組んでいる。

II 施設の概要

- 1 所在地 〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島1丁目1番地2
(宮崎県総合保健センター内)
(電話) 0985-29-2556 (ファクシミリ) 0985-31-3553
(E-mail:shintaisiyogaisya-sodan-c@pref. miyazaki. lg. jp)

2 施設

- 1階 整形外科判定室／補装具相談室／言語療法・相談室
4階 リハビリテーション・交流室(中央保健所との共用)
5階 事務室／聴覚相談室／聴覚検査室／心理判定・相談室

Ⅲ 組織及び職員数（令和5年度）

令和5年4月1日現在

(職員)							
所 長	—	主幹兼主任	—	理学療法士		1	
		(※不在)	—	作業療法士		1	
			—	看護師		1	
			—	身体障害者手帳等事務担当		2	
			—	庶務担当		3	
							9名
(会計年度任用職員)		高次脳機能障がい支援コーディネーター				1	
		補装具判定事務員	1	更生医療判定事務員		1	
		心理判定員	1	手帳判定事務員		1	
		言語聴覚士				1	
							6名
(嘱託医師等)		整形外科	3	耳鼻咽喉科	1	歯科口腔科	1
		内科	2	眼科	1		
							8名
(身障手帳諮問医)		整形外科	3	循環器科	2		
		呼吸器・泌尿器・耳鼻咽喉・眼科				各1	
							9名

Ⅳ 業務の内容

宮崎県身体障害者相談センターは、身体障害者福祉法第11条第1項に基づき設置された「身体障害者更生相談所」である。

身体障害者更生相談所の業務の概要は、「設置運営基準」（平成15年3月25日、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知）により、

- ① 身体障がい者に関する専門的な知識及び技術を必要とする相談及び指導業務
 - ② 身体障がい者の医学的、心理学的及び職能的判定並びに補装具の処方及び適合判定業務
 - ③ 市町村が行う援護の実施に関し、市町村に対する専門的な技術援助及び助言、情報提供、市町村相互間の連絡調整、市町村職員に対する研修、その他必要な援助及びこれらに付随する業務
 - ④ 地域におけるリハビリテーションの推進に関する業務
- となっている。

また、障害者総合支援法により、市町村が行う介護給付費等の支給要否決定に関して、市町村の求めに応じて技術的事項についての協力等を行うこととされている。

これらの業務に加えて、身体障害者手帳の認定・交付業務及び聴力に障がいのある者や児の相談・専門的検査を実施している。

さらに、平成21年2月からは、高次脳機能障がい総合相談・支援拠点機関として、同障がいに関する支援を行っている。

当センターでは、これらの業務を、身体障害者更生相談所関連業務及び高次脳機能障がい総合相談・支援拠点機関業務に大別し、諸事業を進めている。

1 身体障害者更生相談所関連業務

(1) 相談支援事業

①地域リハビリテーション事業

理学療法士及び作業療法士が、障害者支援施設等の職員や利用者等を対象にリハビリテーションの訓練指導を行うほか、在宅の身体障がい者等に対し住宅改造等の専門相談等、QOL (Quality Of Life=生活の質)の向上のための助言指導を行うとともに、関係団体との連携、協力によって、地域リハビリテーションの推進を図っている。

②総合相談事業

聴こえとことばの相談（毎週火曜日）、高次脳機能障がい相談（毎週火曜日と水曜日）及びリハビリテーションや補装具等についての相談（随時）を実施している。

(2) 判定・手帳交付事業

①補装具判定業務

補装具について、来所による給付の要否判定及び処方を実施するほか、県内5市(都城、延岡、日南、小林、日向)で巡回判定を行っている。

②聴覚検査相談事業

一般の耳鼻科では検査が難しい者に対して、自覚的・他動的な聴力検査を行っている。また、ことばや聴こえに心配がある児の聴覚検査・聴覚相談を実施するとともに、心理判定員による発達検査や言語聴覚士によることばの指導等を行っている。

さらに、補聴器給付の要否判定を行うとともに、給付された補聴器が最適に使用できるよう補聴器相談を実施している。

③更生医療判定業務

身体障がい者の障がいの除去または軽減を図る更生医療の要否判定を行うとともに、事業の実施主体である市町村が適正に給付できるよう助言を行っている。

④身体障害者手帳交付業務

中核市の宮崎市を除く県内25市町村の身体障害者手帳の認定・交付業務を行っている。

(3) 普及啓発事業

情報提供・PR事業

ホームページ、広報誌「ハビリス」などの発行により、各種手続、相談・判定業務のスケジュール等について、幅広く県民へ情報提供を行っている。

また、宮崎大学医学部4年生及び5年生の実習を受け入れ、障がい福祉業務に関する研修を行っている。

2 高次脳機能障がい総合相談・支援拠点業務

(1) 相談支援事業

①相談支援対応事業

高次脳機能障がい支援コーディネーターや各専門職員による専門性を活かした総合的な相談支援を行っている。

②家族会支援事業

孤立しがちな高次脳機能障がい者やその家族をピアカウンセリング等により支援するため、家族会の活動を支援している。

(2) 普及啓発事業

情報誌、ホームページ、ラジオ放送による案内の他、リーフレット・ポスター・チラシ等の配布及び市町村や関係機関の情報紙への記事の掲載、啓発パネル展の開催並びに研修会・出前講座・会議等において高次脳機能障がいの説明を行うなど、啓発を実施している。

(3) 研修事業

医療・福祉・教育・行政関係者等を対象とした研修会を開催している。

(4) 高次脳機能障がい通所センター運営事業（令和4年度～）

当センターに、高次脳機能障がい者の通所教室を開設し、集団による認知機能の回復や対人技能の向上のための訓練を行うことにより、次のステップ（復職、施設入所等）を目指すための支援を実施している。

併せて、教室の様子を支援者や医療職を目指す学生等に公開することにより人材育成を図ると共に、パブリシティを活用することにより、県民へ高次脳機能障がいについての周知・啓発を行っている。

令和5年度 判定・相談等日程表(Ⅳ-1-(2)-①～③)関連

種 別	期 日 等	時 間
定例判定	◎ 耳鼻咽喉科（更生医療・補聴器）（火曜日）	書面判定 (来所判定も可)
	◎ 内科・整形外科（更生医療）（水曜日）	書面判定
	◎ 整形外科(補装具) ～ 水曜日（3回/月） 4月 5日、19日、26日 5月 10日、24日、31日 6月 7日、14日、21日 7月 5日、19日、26日 8月 9日、23日、30日 9月 6日、20日、27日 10月 4日、18日、25日 11月 8日、15日、29日 12月 6日、20日、27日 1月 10日、17日、31日 2月 14日、21日、28日 3月 6日、13日、27日	診察は午後2時から (新規受付は 午後1時半から2時、 適合判定受付は 午後2時から2時半)
来所・ 相談等	◎ 総合相談 ○ひだまり（聴こえとことばの相談） ○高次脳機能障がい相談	火曜日 13:00～16:00 火曜日 9:30～12:00 水曜日 9:30～15:00
	◎ 地域リハビリテーション相談（理学療法士、作業療法士） ◎ 補装具、福祉用具等の相談（理学療法士、作業療法士） ◎ 言語評価・相談（火曜日）	9:00～16:00
	◎ 聴力検査（補聴器相談）（火曜日）	13:30～16:00
電話相談	◎ 電話やFAXによる相談（月曜日～金曜日） 電 話 0985-29-2556 FAX 0985-31-3553	9:00～16:00

V 令和4年度 業務の実施状況

1 相談・判定全般の状況

(1) 定例判定及び来所・電話相談の状況

(単位：人、件)

年 度	取扱 実人員	相 談 内 容						判 定 内 容					判 定 書 交 付 件 数
		定例 判定	来所・電話相談				計	医学的判定		心理 判定	職能 判定	計	
			補 装 具	施 設 入 所	身 障 手 帳	心 理 相 談		そ の 他	更 生 医 療				
29	4,882	783	1	265	130	381	1,560	2,595	597	130	0	3,322	3,192
30	4,315	803	0	117	64	314	1,298	2,343	610	64	0	3,017	2,953
1	4,449	784	0	109	105	378	1,376	2,350	618	105	0	3,073	2,968
2	4,072	682	0	189	50	365	1,286	2,190	546	50	0	2,786	2,736
3	3,677	853	1	205	73	427	1,559	1,417	628	73	0	2,118	2,045
4	3,526	760	0	176	92	416	1,444	1,429	561	92	0	2,082	1,990

※ 更生医療の医学的判定は、書面判定である。

※ 心理相談・心理判定は、カウンセリングを含む件数である。

(2) 巡回判定の状況

(単位：人、件)

年 度	取扱 実人員	相 談 内 容				医学的 判 定	判 定 書 交 付 件 数
		補 装 具	身 障 手 帳	そ の 他	計	補 装 具	
29	237	237	0	0	237	112	112
30	154	154	0	0	154	82	82
1	175	175	0	0	175	98	98
2	204	204	0	0	204	102	102
3	167	167	0	0	167	106	106
4	176	176	0	0	176	119	119

(3) 令和4年度 巡回判定における補装具判定地域別件数の状況

(単位：件)

開催場所	実施回数	車椅子	義肢	装具	座位保持装置	電動車椅子	計
都城市	7	3	28	44	1	2	78
延岡市	5	3	13	24	1	1	42
日南市	3	0	6	13	0	0	19
小林市	3	1	4	10	0	0	15
日向市	3	1	2	18	0	1	22
計	21	8	53	109	2	4	176

※ 給付に関する判定と適合判定との計である。

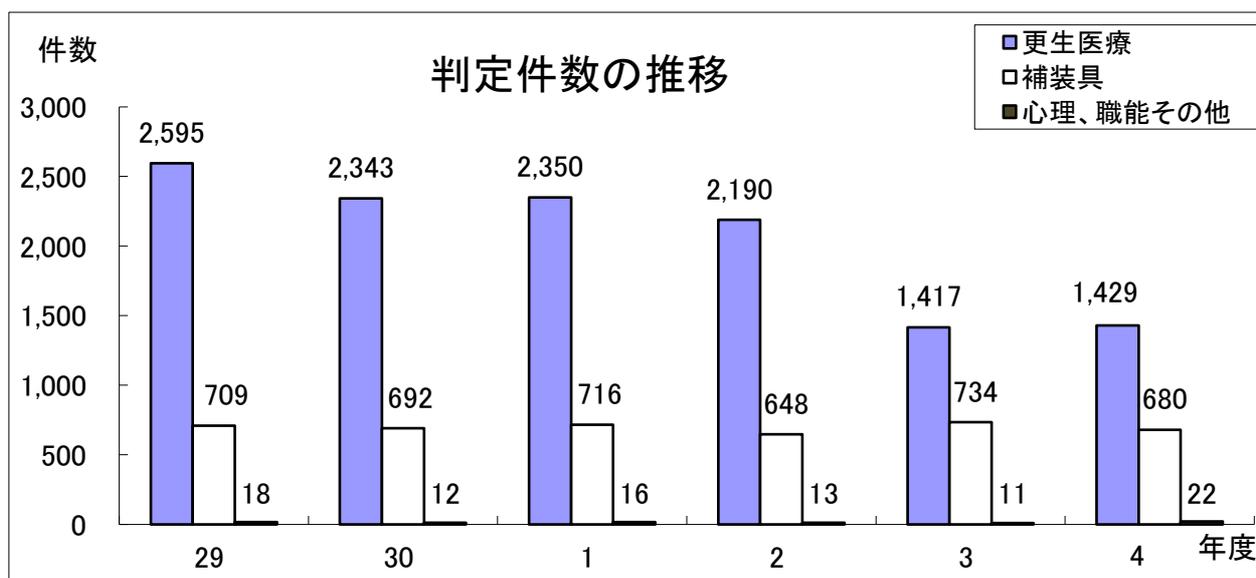
2 判定業務の実施状況

(1) 判定種別件数

(単位：件)

種別 年度	更生医療	補装具	心理	職能その他	合計
29	2,595	709	18	0	3,322
30	2,343	692	12	0	3,047
1	2,350	716	16	0	3,082
2	2,190	648	13	0	2,851
3	1,417	734	11	0	2,162
4	1,429	680	22	0	2,131

※ 給付に関する判定件数である。



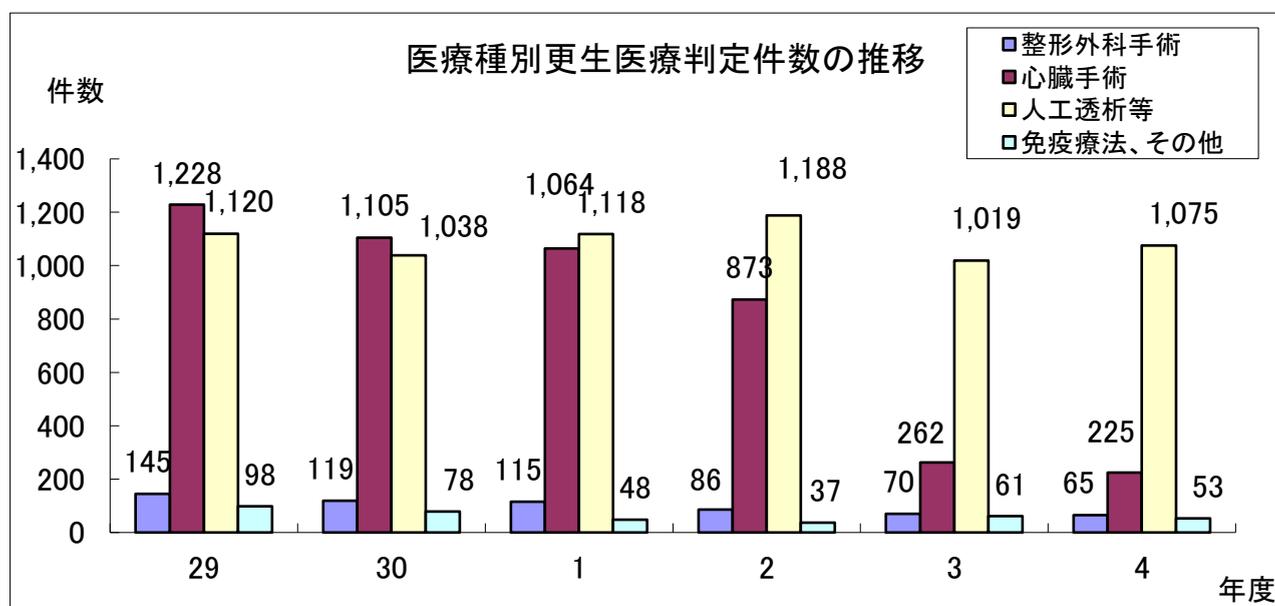
(2) 更生医療判定の種別

(単位：件)

種別 年度	整形外科手術	心臓手術	人工透析等	免疫療法 その他	非該当	合計
29	145	1,228	1,120	98	4	2,595
30	119	1,105	1,038	78	3	2,343
1	115	1,064	1,118	48	5	2,350
2	86	873	1,188	37	6	2,190
3	70	262	1,019	61	5	1,417
4	65	225	1,075	53	11	1,429

※人工透析等は、血液透析、腹膜透析、内容変更、腎移植、腎移植の免疫抑制の合計

※免疫療法その他は、免疫障害、眼科・耳鼻科・歯科の手術、肝移植、肝移植の免疫抑制の合計

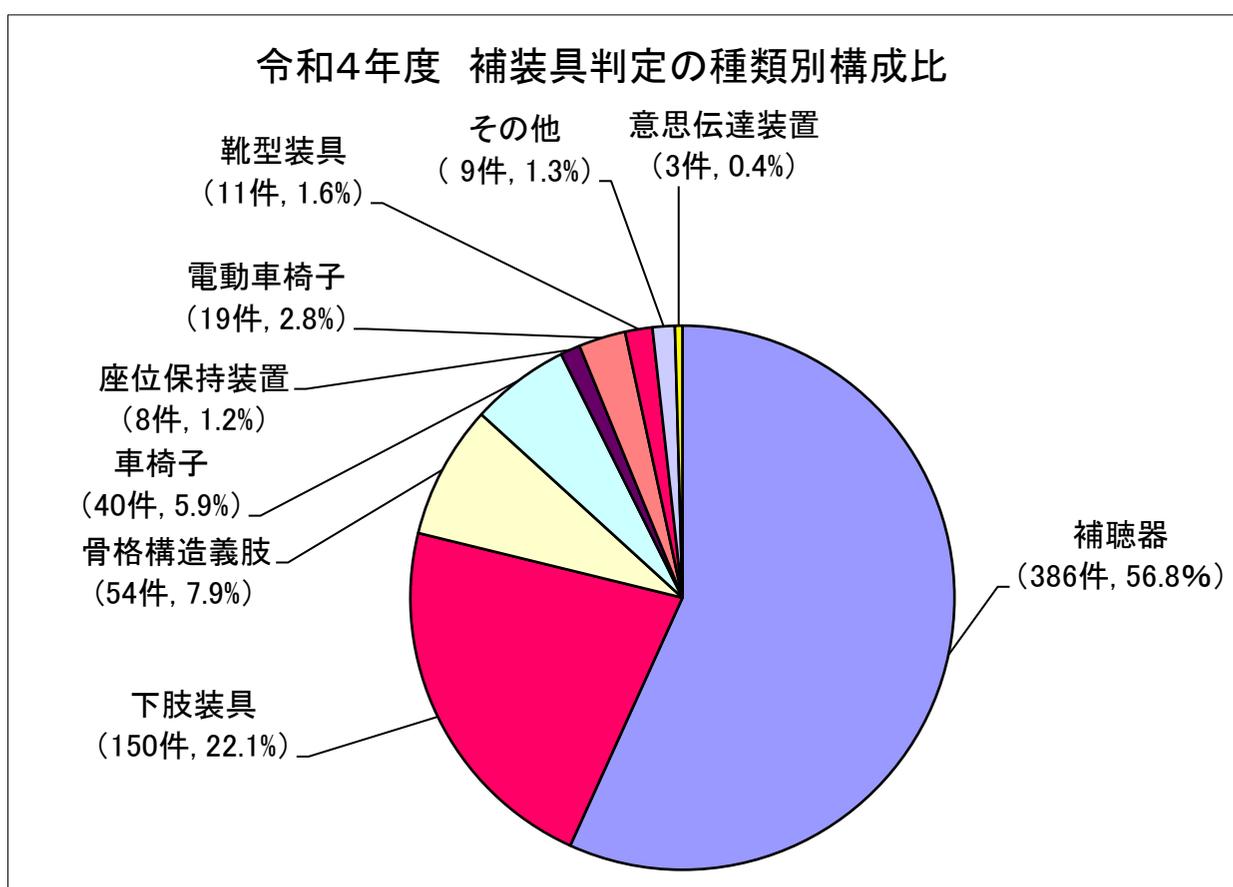


(3) 補装具判定の種類別件数(給付に関する判定)

(単位:件)

種別		年度					
		29	30	1	2	3	4
車椅子		54	54	58	35	42	40
電動車椅子		31	22	14	13	18	19
小計		85	76	72	48	60	59
殻構造義肢		7	6	5	4	7	2
骨格構造義肢		76	58	47	58	64	54
上肢装具		2	3	3	0	0	3
体幹装具		1	0	2	2	2	4
下肢装具		134	111	116	123	140	150
靴型装具		14	11	14	6	4	11
座位保持装置		23	39	22	13	20	8
小計		257	228	209	206	237	232
補聴器	ポケット型	25	16	28	22	16	23
	耳かけ型	320	350	390	353	405	350
	耳あな型・その他	8	10	9	10	10	13
小計		353	376	427	385	431	386
意思伝達装置		14	12	8	9	6	3
合計		709	692	716	648	734	680

※適合判定の件数は、含まない。



(4) 聴力検査及び補聴器相談件数

(単位:件)

種別		年度					
		29	30	1	2	3	4
乳児検査	A B R (聴性脳幹反応検査)						
	C O R (条件詮索反応検査)	27	18	13	14	20	11
	B O A (聴性行動反応検査)						
幼児検査	プレイオージオメトリー (遊戯聴力検査)						
	純音聴力検査	94	79	78	45	72	51
	語音弁別聴力検査						
補聴器相談		8	5	5	3	2	3
計		129	102	96	62	94	65

※ 複数の検査を組み合わせて行っている場合は、重複して計上している。

(5) ひだまり(聴こえとことばの相談)心理検査件数

(単位:件)

種別		年度					
		29	30	1	2	3	4
心理検査	18才以上	0	0	0	0	0	0
	18才未満	54	28	50	26	49	35
計		54	28	50	26	49	35

(6) ことばの相談・評価件数

(単位:人(延べ人数))

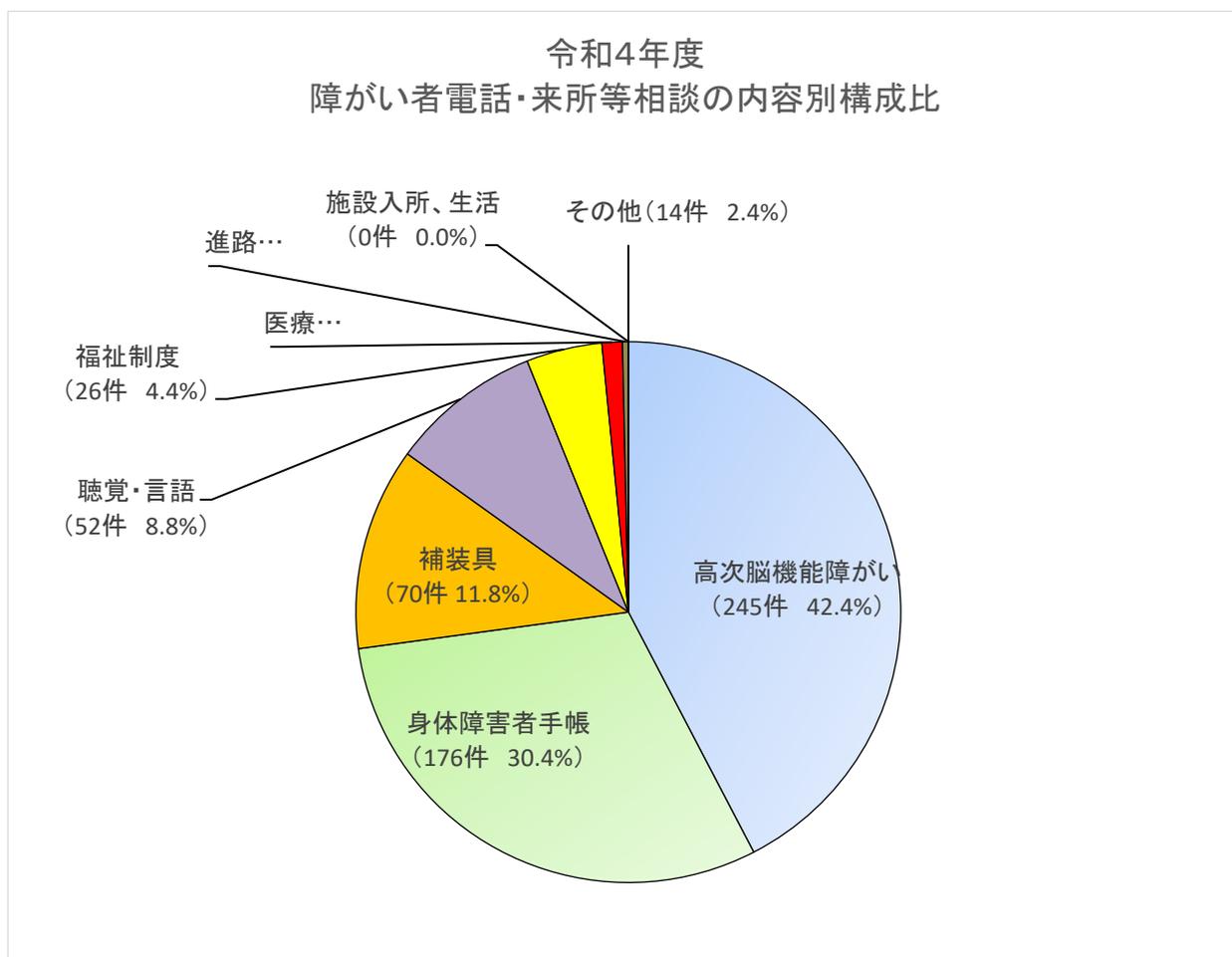
年度	29	30	1	2	3	4
評価件数	114	98	108	72	116	103

※ 聴こえとことばの相談等の中で、言語聴覚士が言語評価を実施した件数。

3 障がい者電話・来所等相談状況

(単位:件)

年度	相談内容	医療	補装具	身体障害者手帳	進路	施設入所	生活	福祉制度	日常生活用具	聴覚	言語訓練関係	高次脳機能障がい	その他	計
29		121	196	265	2	1	0	24	0	31	64	248	14	966
30		24	112	117	2	0	0	37	0	25	50	183	19	569
1		36	69	109	0	0	1	30	0	18	56	269	4	592
2		32	93	189	1	0	0	18	0	11	60	263	14	681
3		25	42	205	0	1	0	28	0	8	89	239	21	658
4		7	70	176	2	0	0	26	0	8	44	245	14	592



4 地域リハビリテーション推進の状況

(1) 令和4年度 訪問指導等の実施状況

種 別	施 設 名 (所在地)	実施回数
自 立 訓 練	身体障害者相談センター等 (宮崎市)	24回
延べ人数 111名		24回

(2) 訪問指導等の内容・内訳

(単位:人)

年度 種別	29	30	1	2	3	4
生 活 指 導	96	54	99	20	3	0
福 祉 用 具 相 談	5	4	22	10	0	0
住 宅 改 造 相 談	0	0	0	0	0	0
高次脳機能障がい通所事業						111
計	101	58	121	30	3	111
実 人 数	7市町村 8回 101人	7市町村 8回 58人	5市町村 14回 121人	4市町村 6回 30人	1市町村 1回 3人	当センター 24回 111人

※延べ人数

5 身体障害者手帳交付状況

(1) 身体障害者手帳新規・再交付別交付件数

(単位:件)

項目 \ 年度	29	30	1	2	3	4
新規交付数	2,465	2,383	2,350	2,156	1,949	1,965
再交付数	2,071	2,162	2,020	1,891	1,852	2,038
合計	4,536	4,545	4,370	4,047	3,801	4,003

※ 宮崎市交付分は含まない。

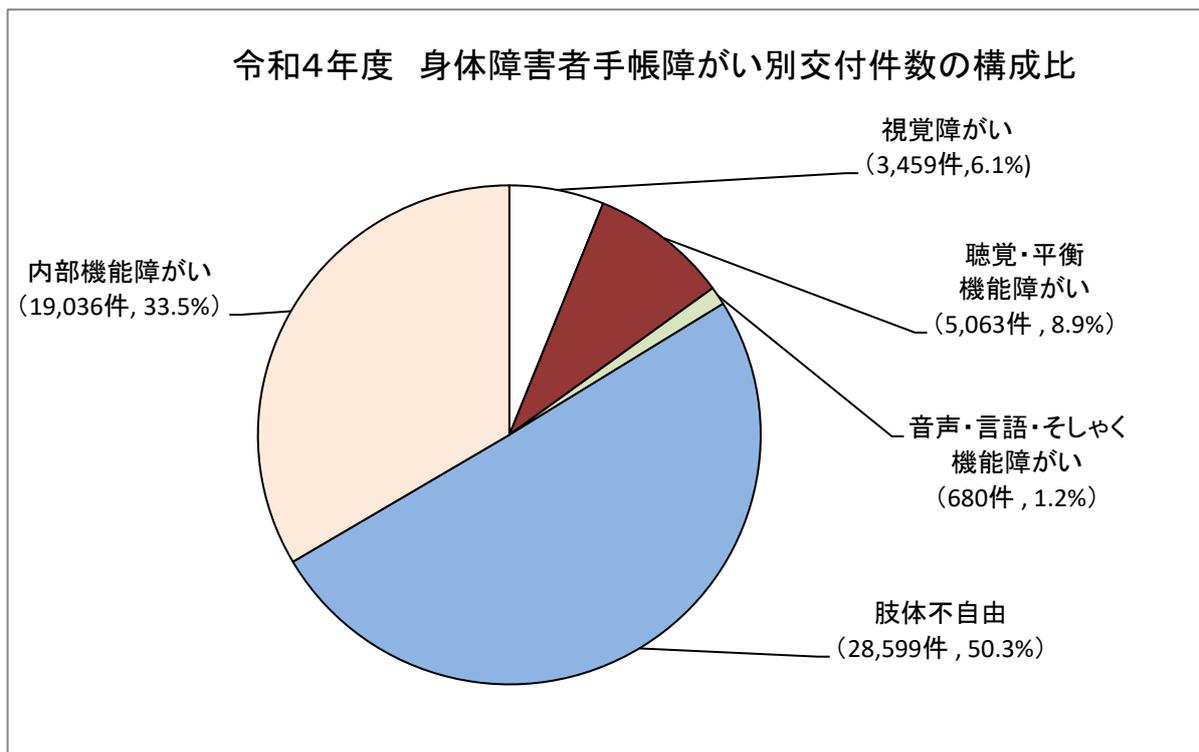
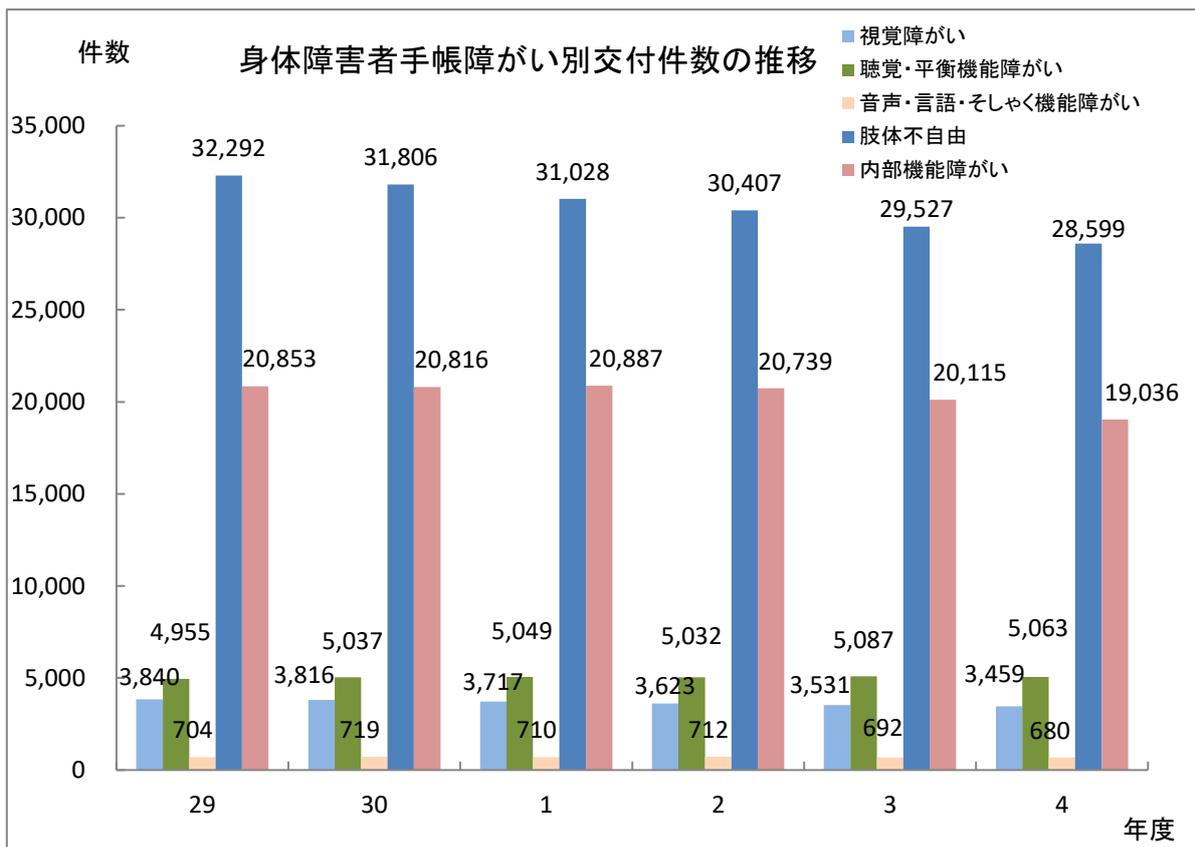
(2) 身体障害者手帳障がい別交付件数

(単位:件)

項目 \ 年度	視覚	聴覚・ 平衡	音声・ 言語	肢 体 不自由	内 部 障がい		合 計
						(心臓機能)	
29	3,840	4,955	704	32,292	20,853	13,871	62,644
30	3,816	5,037	719	31,806	20,816	13,711	62,194
1	3,717	5,049	710	31,028	20,887	13,664	61,391
2	3,623	5,032	712	30,407	20,739	13,457	60,513
3	3,531	5,087	692	29,527	20,115	12,860	58,952
4	3,459	5,063	680	28,599	19,036	11,734	56,837

※ 宮崎市交付分を含む県計である。

※ (心臓機能)の数は、内部障がいの内数である。



6 情報提供・研修等の実施状況

(1) 情報誌の発行等

○情報誌「ハビリス」の発行
年2回（10月、3月） 3,000部

○ホームページによる情報提供

各種手続、相談・判定業務スケジュール等を掲載

○啓発ポスター、啓発チラシの配布

(2) 研修事業

○市町村身体障がい者福祉関係業務担当者会議

「身体障害者手帳、更生医療、補装具、その他個別事業について」

○宮崎大学医学部生の研修（年18回）

「身体障害者手帳、更生医療、補装具について」

7 高次脳機能障がい支援の実施状況

(1) 相談支援の状況

①相談件数

手段	相談者別		当事者関連		業務関連	計	当事者関連の 新規・継続の別	
	当事者	家族	当事者	家族	支援者		新規	継続
面接	24	26	2		7	59	新規	継続
電話	22	70	46		30	168	88	105
メール・郵便等	0	2	1		22	25	45.6%	54.4%
計	46	98	49		59	252	193	
			108					
当事者関連			193					

②当事者関連の相談項目別件数（1件につき複数項目ある場合はそれぞれ計上）

項目	確定診断 関連	受療 関連	就労 関連	支援制度 関連	支援 方法	生活上の 訓練関連	社会 参加	葛藤 等	情報 関連	計
数	23	20	20	47	21	45	8	10	51	245

(2) 研修会

①講演会の開催

期日	研修名・講師	会場	対象	参加
令和4年 7月 24日 (主催)	令和4年度第1回高次脳機能障がいWeb研修会 1 急性期から回復期の医学的リハビリテーション 講師：東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科 教授・診療部長 渡邊修氏 2 高次脳機能障がい者に対する職業リハビリテーションの動向 講師：(独)高齢・障害・求職者 雇用支援機構宮崎支部 宮崎職業センター所長 高瀬健一氏	オンライン	医療・福祉・保健・行政・教育機関の関係者、当事者・家族、一般の方等	77名
令和4年 10月 16日 (共催)	令和4年度高次脳機能障害市民公開講座 1 当事者・家族が主体的に地域生活を構築するために 講師：関西医科大学リハビリテーション学部作業療法学科 教授 宮原智子氏 2 令和4年度宮崎県高次脳機能障がい者通所事業の開始と今後の展望 講師：宮崎県身体障害者相談センター 所長 山本宣博 潤和会記念病院リハビリテーション療法部 作業療法士 大山望氏 宮崎保健福祉専門学校作業療法学科 専任教員 清武昌光氏	県総合保健センター	県民	67名

(続：①講演会の開催)

期日	研修名・講師	会場	対象	参加
令和5年 1月 18日 (委託)	令和4年度高次脳機能障がい講演会 「高次脳機能障がいとともに歩む」 講師：東京慈恵会医科大学病院 リハビリテーション科 医局長 羽田拓也氏	県医師会 館及び オン ライン	医師、 医療機関の 職員等	63 名
令和5年 1月 22日 (主催)	令和4年度第2回高次脳機能障がいWeb研修会 1 脳損傷後の様々な後遺症と患者さんの気づき 講師：京都光華女子大学健康科学部医療福祉学科 言語聴覚専攻 教授 上田敬太氏 2 高次脳機能障がいの支援者養成テキストの動 画配信 (①診断・評価の講義 ②診断・評価体験) 講師：①東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能障害学 教授 鈴木匡子氏 ②国立障害者リハビリテーションセンター 顧問 深津玲子氏	オン ライン	医療・福祉・保 健・行政・教育 機関の関係者 当事者・家族 一般の方 等	43 名
計				250名

②— i 研修の実施

期日	研修名	会場	対象	参加
令和4年 4月 14日	障害支援区分認定調査員研修 「高次脳機能障がいの理解と支援」 講師：高次脳機能障がい支援コーディネーター	オン ライン	障害支援区分 認定に携わる 市町村職員	59 名
令和4年 4月 15日	令和4年度精神保健福祉基礎研修 「身体障害者相談センターにおける 高次脳機能障がい者の支援」 講師：高次脳機能障がい支援コーディネーター	オン ライン	精神保健福祉 相談援助業務 に携わる職員	36 名
令和4年 5月 26日	市町村身体障がい者福祉関係業務担当者会議 「身体障害者相談センターにおける 高次脳機能障がい者の支援」 講師：高次脳機能障がい支援コーディネーター	オン ライン	市町村身体障 がい者福祉関 係業務担当者	54 名
計				149名

②— ii 出前講座の実施 (テーマ別)

テーマ：高次脳機能障がいの理解と支援

実施者：高次脳機能障がい支援コーディネーター

期日	対象	方式	参加
6月10日	西諸地域活動支援センター菜の花 職員	対面	9名
6月24日	延岡市岡富地区地域包括支援センター 関係職者	対面	14名
7月12日	宮崎大塚地域包括支援センター 関係職者	ハイブリッド*	18名

(続：②—ii 出前講座の実施 (テーマ別))

期日	対象	方式	参加
8月1日	高原町役場 地域ケア専門職者	対面	16名
8月9日	こころの駅ハッピーパーク 職員、当事者者	対面	12名
8月17日	宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター 関係職者	オンライン	33名
9月29日	宮崎障害者雇用センター キャリアアシスト宮崎 職員	対面	6名
11月9日	山田りんどう福祉会 職員	対面	14名
計			122名

②—iii 出前講座の実施

テーマ：高次脳機能障がいの方を理解する

実施者：高次脳機能障がい支援コーディネーター

期日	対象	方式	参加
6月30日	宮崎医療福祉専門学校 学生、教務	ハイブリッド	101名
10月20日	檉地域まちづくり推進委員会 関係者	対面	22名
11月17日	宮崎看護専門学校医療高等課程 学生、教務	オンライン	53名
12月7日	延岡市障がい福祉課職員及び社会福祉施設 職員、一般	対面	174名
計			350名

②—iv 出前講座の実施

テーマ：高次脳機能障がい支援～医療から福祉へつなぐ～

実施者：高次脳機能障がい支援コーディネーター

期日	対象	方式	参加
令和5年2月3日	県作業療法士会 延岡・日向ブロック会員	オンライン	16名

(3) 普及啓発事業

- ① 関係機関情報誌への記事の記載 4機関
- ② 情報紙「シナプス」「ハビリス」発行 計4回
- ③ 「リーフレット」「ポスター」「研修会ちらし」等配布
- ④ 県内公共図書館、県立芸術劇場及び県庁防災庁舎でのパネル展示 計7回
- ⑤ 講演会開催、研修実施、出前講座、会議等での通所教室「結」関連の情報提供

(4) みやざき高次脳機能障がい家族会あかりの活動支援

- ① 定例会会場の調整、定例会参加 10回
身体障害者相談センターの取組報告及び意見交換等

- (5) 会議への参加等
- | | |
|-----------------------------------|----|
| ① 高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会への参加 | 1回 |
| ② 高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議への参加 | 1回 |
| ③ 高次脳機能障害支援普及事業九州ブロック会議への参加 | 1回 |
| ④ 障害者雇用支援連絡協議会への参加、会場での通所教室「結」の紹介 | 1回 |
| ⑤ 宮崎職業センター 事業主支援ワークショップへの参加 | 1回 |
- (6) 高次脳機能障がい通所センター運営事業（令和4年度～）
- ① 通所教室「結」の開設、運営の概要
 県総合保健センター（宮崎市霧島）内に1教室開設。
 令和4年8月18日（木）～令和5年2月16日（木）
 毎週木曜日（年末年始、祝日を除く）午後1時30分～3時30分まで 全24回
- ② 実績
 修了者数：4名
 見学者数：延べ158名
 報道数：新聞3社7回、テレビ3社5回

資 料

- 1 令和4年度 身体障害者手帳市町村別交付状況
- 2 令和4年度 更生医療判定（市町村別・内容別）件数
- 3 令和4年度 補装具判定（市町村別・種類別）件数

1 令和4年度 身体障害者手帳市町村別交付状況

令和5年3月31日現在（単位：件）

市町村名	視 覚	聴 平 覚 衡	音 声 言 語 そしやく	肢 体 不 自 由	内 部 障 害 合 計							合 計
						心 臓	呼 吸 器	腎 臓	直 腸 ぼうこう	小腸他	肝臓	
宮崎市	1,197	1,537	200	8,395	5,802	3,275	200	1,495	693	97	42	17,131
都城市	452	763	95	5,109	2,617	1,459	122	673	311	29	23	9,036
延岡市	361	604	85	2,886	2,350	1,600	29	496	201	10	14	6,286
日南市	165	322	41	1,602	1,121	743	32	209	121	12	4	3,251
小林市	177	199	25	1,424	757	471	15	158	104	8	1	2,582
日向市	191	313	42	1,620	1,319	921	22	235	122	8	11	3,485
串間市	85	167	15	573	384	237	17	76	48	1	5	1,224
西都市	124	159	27	802	596	397	17	107	67	4	4	1,708
えびの市	80	126	9	759	412	243	27	83	53	1	5	1,386
三股町	79	89	12	794	341	204	17	71	44	3	2	1,315
高原町	35	43	13	388	215	146	9	27	29	2	2	694
国富町	79	99	30	523	401	262	12	78	44	4	1	1,132
綾 町	16	30	5	217	160	115	7	26	10	1	1	428
高鍋町	57	71	8	430	432	279	18	89	40	4	2	998
新富町	36	84	11	396	292	175	7	68	35	4	3	819
西米良村	12	13	2	41	20	11	2	7	0	0	0	88
木城町	14	21	4	167	82	48	2	26	6	0	0	288
川南町	71	84	10	438	331	196	24	73	32	1	5	934
都農町	40	61	7	344	230	143	11	46	26	3	1	682
門川町	39	82	9	453	375	266	4	71	30	1	3	958
諸塚村	8	13	0	80	69	45	1	12	11	0	0	170
椎葉村	24	34	5	137	106	73	8	13	11	0	1	306
美郷町	18	49	9	273	185	153	3	22	6	1	0	534
高千穂町	61	53	10	443	266	159	13	65	27	0	2	833
日之影町	17	28	2	176	86	51	6	22	7	0	0	309
五ヶ瀬町	21	19	4	129	87	62	1	13	8	1	2	260
合 計	3,459	5,063	680	28,599	19,036	11,734	626	4,261	2,086	195	134	56,837

2 令和4年度 更生医療判定（市町村別・内容別）件数

令和5年3月31日現在（単位：件）

市町村	整形手術	心臓手術	血液透析	腹膜透析	内容変更	腎移植	免疫抑制	眼科手術	耳鼻科	その他	非該当	合計
宮崎市	17	78	151	6	163	7	2	0	0	19	0	443
都城市	28	10	110	2	146	2	2	0	0	5	4	309
延岡市	7	37	69	0	74	5	1	0	0	10	0	203
日南市	1	12	21	1	17	0	0	0	0	3	0	55
小林市	1	12	11	0	13	0	1	0	0	2	3	43
日向市	1	18	24	0	31	1	2	0	0	5	1	83
串間市	0	2	9	0	3	0	1	0	0	1	0	16
西都市	1	8	14	0	9	1	0	0	0	1	0	34
えびの市	1	4	9	0	3	1	1	0	0	1	0	20
三股町	4	0	6	0	12	1	0	0	0	0	2	25
高原町	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
国富町	0	4	11	0	2	2	0	0	0	0	0	19
綾町	0	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0	7
高鍋町	2	5	8	0	15	0	0	0	0	0	0	30
新富町	1	4	3	0	6	1	0	0	0	2	0	17
西米良村	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
木城町	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	5
川南町	0	4	9	0	14	0	0	0	0	0	0	27
都農町	0	3	3	0	17	0	0	0	0	0	0	23
門川町	0	5	8	0	4	1	2	0	0	1	0	21
諸塚村	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	4
椎葉村	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	6
美郷町	0	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	5
高千穂町	0	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	15
日之影町	0	3	1	0	2	0	0	0	0	0	0	6
五ヶ瀬町	0	0	4	0	0	0	0	0	0	2	0	6
合計	65	225	489	12	540	22	12	0	0	53	11	1,429

※内容変更は、人工透析にかかる医療内容変更

※全て書面判定の件数

3 令和4年度 補装具判定（市町村別・種類別）件数

令和5年3月31日現在(単位:件)

	車椅子	電動 車椅子	殻 構造 義肢	骨格 構造 義肢	上肢 装具	体幹 装具	下肢 装具	靴型 装具	座位 保持 装置	補聴器	意思 伝達 装置	非該当	合 計	(適合 判定)
宮崎市	26	18	1	24	1	3	122	13	7	134	1	0	350	99
都城市	9	5	0	31	3	4	39	5	2	56	0	0	154	50
延岡市	9	5	0	8	0	0	31	0	2	43	2	0	100	25
日南市	2	0	0	5	0	0	16	0	1	38	0	0	62	8
小林市	1	0	0	8	0	0	5	0	0	9	0	0	23	6
日向市	2	4	0	2	0	0	16	0	0	32	0	0	56	11
串間市	0	0	2	7	0	0	6	1	0	6	0	0	22	7
西都市	1	0	0	1	0	0	6	2	0	15	0	0	25	4
えびの市	2	0	0	3	0	0	7	0	0	8	0	0	20	6
三股町	2	0	0	4	0	0	9	1	0	7	0	0	23	9
高原町	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	8	4
国富町	2	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	6	2
綾 町	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5	0	0	7	1
高鍋町	1	0	0	1	0	0	3	0	0	1	0	0	6	4
新富町	1	0	0	0	0	0	2	0	0	6	0	0	9	1
西米良村	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
木城町	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	1
川南町	0	2	0	2	0	0	4	0	0	3	0	0	11	4
都農町	0	3	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	7	3
門川町	1	1	0	6	0	0	5	2	0	8	0	0	23	7
諸塚村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
椎葉村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
美郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0
高千穂町	0	0	0	4	0	0	2	0	0	7	0	0	13	2
日之影町	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3	1
五ヶ瀬町	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
県指導監 査・援護課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	59	38	3	109	4	7	289	24	13	386	3	0	935	255

*適合判定を含む件数（適合判定では判定書は交付しない）